

使用上の注意

- 1)重度の動脈血行障害やうつ血性心不全、有痛性青股腫、化膿性静脈炎の方は、症状を悪化させるおそれがありますので、絶対に使用しないでください。
- 2)次の方は、ご使用前に必ず医師にご相談ください。(症状の悪化や合併症を起こすおそれがあるため)
 - ・高血圧や動脈硬化症など、心臓・肺・血管の疾患で治療を受けている方
 - ・糖尿病で治療を受けている方
 - ・使用部位に炎症や化膿、疼痛を伴う皮膚疾患、創傷のある方
 - ・使用部位に神経障害や知覚障害がある方
 - ・急性期の静脈血栓症の方
 - ・極端に腕や脚が細い方
- 3)過度に強く引っ張って巻かないでください。過剰な圧迫による血行障害や神経障害につながるおそれがあります。
- 4)他の包帯類や弾性ストッキング等組み合わせた場合、適用部位への圧迫が、本品単体での使用時とは異なる場合があります。本品以外のものと組み合わせて使用する場合は、必ず医師または看護師の指導を受け、その指導内容に従ってご使用ください。



エラスコット®・テンションガイド Elascot-Tension Guide

種類	商品コードNo.	規格(サイズ)	1函入数	メーカー希望小売価格 (本体価格)	1巻当たりの価格 (本体価格)
TG 3	19411	7.5cm×6.75m	6巻	¥5,544(¥5,040)	¥924(¥840)
TG 4	19412	10.0cm×6.75m	6巻	¥6,237(¥5,670)	¥1,040(¥945)

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

お問い合わせ : コールセンター

フリーダイヤル **0120-770-863**

土・日・祝日を除く
午前 9:00~午後 5:00



この印刷物は、EPAのシルバー基準に適合した
地政省向いたい人の取扱いで作成されています
EPA・環境保護印刷業者登録会
<http://www.e3pa.com>

エラスコット®・テンションガイド Elascot-Tension Guide



オールコットン弾力包帯
All Cotton Elastic Bandage

誰でも適切な圧迫固定が可能
ガイド付きバンデージ

知識・経験を問わず、適切な圧迫固定が行える C&Gバンデージ《エラスコット®・テンションガイド》。

包帯による圧迫固定は、長年医療の現場で医療従事者の高い技術で実施されています。

しかし、一定のテンション(引っ張りの強さ)で均一に包帯を巻くためには

知識と経験が不可欠であり、圧迫固定の均一化が課題になっていました。

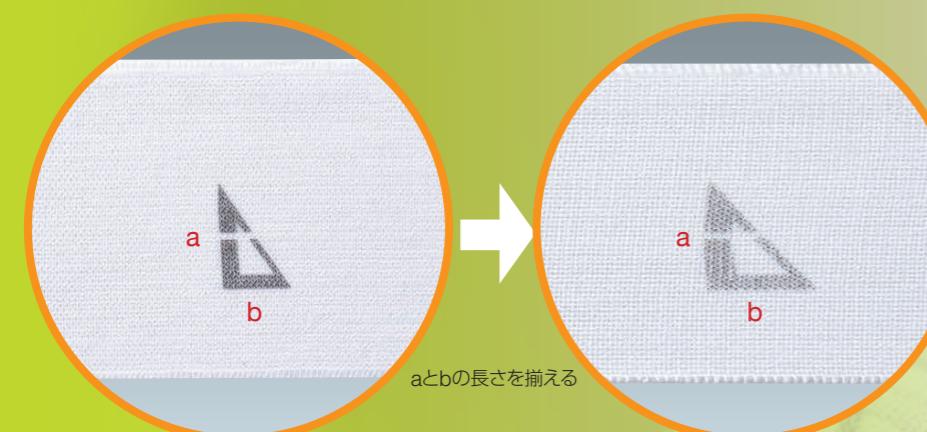
この課題解決に貢献するのが、《エラスコット・テンションガイド》です。

圧迫固定で実績のある弾力包帯「エラスコット」に、三角形のガイドをプラス。

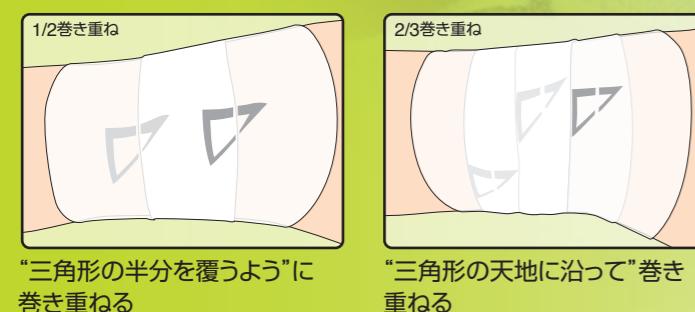
包帯を巻く際のテンションを可視化することで、誰でも容易に適切な圧迫固定が可能になります。

「適切な巻き加減」を可視化する三角形(ガイド)

三角形の太い2辺(aとb)の長さを揃えるように引っ張って巻くことで、均一なテンションで包帯固定が行えます。

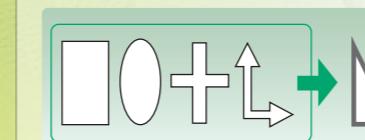


「巻き重ね」の目印としても利用可能



[三角形の理由]

下の5つの图形で「見やすさ」「狙った長さとの誤差」を検証し、最も見やすく誤差も少ない三角形を採用。また、包帯を巻く際に斜めに引っ張つても、違和感のない形状です。



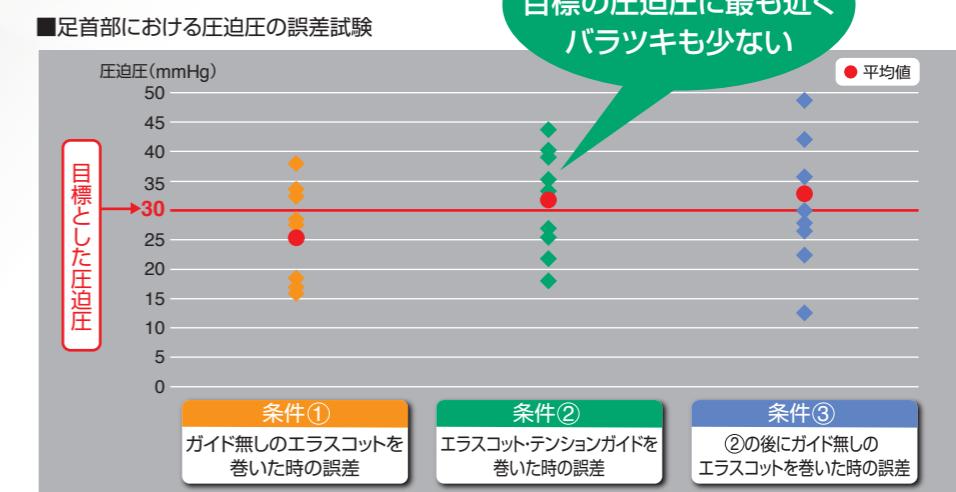
誰でも容易に、段階的な圧迫を実現

三角形のガイドにより、均一なテンションで巻くことができます。これにより必要以上に強く巻いてしまうことがなく、足首から大腿部に向けて周径が大きくなっていく下肢に対して段階的に圧迫圧を減少させるC&G(Compression & Gradation)を、誰でも容易に実現可能です。



使用者による圧迫圧のバラツキを軽減

圧迫固定の均一化への効果は、自社の試験結果で証明されています。エラスコット・テンションガイドと、ガイド無しのエラスコットを用いて、複数名で圧迫固定を行う試験を実施。さらに、エラスコット・テンションガイドの固定を経験後、再度ガイド無しで固定を行った結果、目標とした圧迫圧からの誤差が最も少ないのが、エラスコット・テンションガイドとなりました。



下肢の筋ポンプ作用をサポート

エラスコット・テンションガイドは、SSI*において、ショートストレッチバンデージに近い効果を確認しています。

